

13 管理職による授業参観の際の参観シート活用の取組

あさぎり町立須恵小学校の実践

須恵小学校では、管理職が毎日授業参観を行い、授業での気づきを「参観シート」に書き、授業者へ渡すことで授業改善について指導・助言を行っている。常に温かいメッセージとポジティブなアドバイスで、授業者からも励みになると好評である。

「参観シート」は、A4用紙1枚で、「よかったところ・工夫されていたところ」、「気づき等」、「校長から」の3項目から構成されています。

記載内容としては、授業の良かったところや工夫されていたところを認め、その上で、授業参観での気づきとして、改善すべき点や具体的な方法等が提案されています。

具体的に指導・助言が記されていることから、授業者にとって、とても参考になるシートとなっています。

管理職はこの「参観シート」を、毎月30枚ほど作成されています。

